

3類型	鉦工業品	通巻番号	7 - 21 - 004
地域資源名	手延素麺、オリーブ加工品	認定日	平成21年6月24日
地域	香川県土庄町	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名:「手延素麺」と「オリーブ加工品」の生産技術を活用した、手延ベオリーブパスタ及びオリーブパスタソースの開発・製造・販売

会社名:株式会社共栄食糧
 連絡先:TEL:0879-62-5826
 FAX:0879-62-2826

所在地:香川県小豆郡土庄町甲5570番地2
 HP:http://www.seto-s.com/

事業概要(新たな活用の視点)

- ・当地域(小豆島)では約400年前から手延素麺の生産が行われ、高い生産技術を有する伝統産業となっている。手延素麺の生産量は全国的に減少傾向にあり、当地域も例外ではなく生産量が減少している。
- ・手延素麺の生産技術を活用してオリーブサラダパスタを開発したが、消費者の評価が高い反面、冷製パスタとしての調理法が確立されており冬場の需要が伸び悩んでいた。顧客の要望を受けて、温かいパスタ用の麺及びソースの開発に取り組むこととなった。
- ・香川県産小麦「さぬきの夢2000」を使用し、オリーブオイルを練り込んだ平麺の表面に凹凸を付けることでソースを絡みやすくさせ、温かいパスタ用の麺として製品化する。併せて、瀬戸内海の小魚とオリーブオイルを使ったパスタソースを開発する。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・伝統の手延べ製法及び「さぬきの夢2000」の使用により、食感とのどごしの良さを実現する。また、ソースは瀬戸内海産の小魚を活用した海鮮風味とし、他社製品との差別化を図る。

市場性

- ・日本人のパスタの消費量は増加しており、またラーメンなどに比べて健康的な印象が強いため、近年の健康志向の高まりから今後の需要拡大が見込まれる。加えて、パスタソースの市場規模も堅調に推移している。

販路

- ・既存の販売先で試食販売を行い、商品のPR及びブランド化を図る。最終的には大都市圏の富裕層をターゲットとし、百貨店や高級レストラン、ホテル、流通業者等へ販路を拡大する。



地域資源における関係事業者との連携

- ・香川県産小麦「さぬきの夢2000」を取り扱う製粉会社や醤油及びオリーブオイルを取扱う島内事業者と連携して、知識やノウハウ、生産技術の面で連携を図る。
- ・品質検査においては、香川県産業技術センター発酵食品研究所と連携する。